

【次期「神奈川県水道ビジョン」改定の方向性】
 A 水道法改正(適切な資産管理、広域連携の推進)を踏まえた見直し
 B 現行「神奈川県水道ビジョン」(H28年3月)をベースに改定
 C その他

(中間点検での課題) できる限り定量的な目標設定をする。

<圏域を構成する事業者について>

・県東部圏域(6): 県企業庁(箱根地区水道事業は除く)、横浜市、川崎市、横須賀市、三浦市及び神奈川県内広域水道企業団(用水供給)
 ・県中部圏域(4): 県企業庁(箱根地区水道事業は除く)、秦野市、座間市及び愛川町
 現状の下段括弧書きは簡易水道(相模原市簡易水道及び清川村簡易水道)
 ・県西部圏域(12): 小田原市、南足柄市、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町(吉浜)、湯河原町(湯河原)及び県企業庁(箱根地区水道事業)

視点	目標	取組みの方向性	番号	数値目標	状況把握	評価指標	最終目標値(案)	(県東部圏域)		(県中部圏域)		(県西部圏域)		把握方法(対象)
								現状	目標	現状	目標	現状	目標	
持続可能な水道	(ア)適切な資産管理の推進	アセットマネジメントの精度向上と活用【A】	1	○	アセットマネジメントの実施状況	全事業者がタイプ3C以上で実施	6/6	6/6	3/4(2/2)	4/4	10/12	12/12	R4年度水道事業運営状況調査(上水道及び用水供給)	① ② ③ ④ ⑤
			2	○	収支の見通しの公表状況	全事業者が公表を実施	5/6	6/6	4/4(2/2)	4/4	8/12	12/12	R4年度水道事業運営状況調査(上水道及び用水供給)	
			3	○	アセットマネジメントの基本計画等への反映状況	全事業者が基本計画等に反映する	6/6	6/6	4/4(2/2)	4/4	6/12	12/12	R2年度水道事業運営状況調査(上水道及び用水供給)	
		4	○	水道施設台帳の整備(電子化)【A】	管路平面図の電子化状況	実施事業者数100%	6/6	6/6	4/4(1/2)	4/4	10/12	12/12	R4年度水道事業運営状況調査(上水道及び用水供給)	
		水道施設の点検を含む維持・修繕【A】	5	○	コンクリート構造物の点検実施状況	全事業者が点検を実施	5/6	6/6	3/4(1/2)	4/4	11/12	12/12	令和5年度県生活衛生課調査(上水道、簡易水道及び用水供給)	
			6	○	道路、河川、鉄道等を架空横断する管路等の点検実施状況(水道法施行規則に規定されるもの)	全事業者が点検を実施	5/6	6/6	3/4(1/2)	4/4	3/12	12/12	令和5年度県生活衛生課調査(上水道、簡易水道及び用水供給)	
	(イ)健全で安定的な事業運営	財源の確保【C】	7	○	経常収支比率100%以上の事業者数	全事業者が経常収支比率100%以上	5/6	6/6	4/4(1/2)	4/4	9/10	10/10	R2年度日水協 水道統計(上水道及び用水供給)	
			8	○	総収支比率100%以上の事業者数		6/6		4/4(1/2)		9/10		R2年度日水協 水道統計(上水道及び用水供給)	
		住民への広報、情報提供【C】	9	○	県水道ビジョンの中間点検等の公表	水道事業者等と共有した上で公表								
		(ウ)技術力の確保	職員教育の充実【B】	10	○	県による研修実施回数・研修仲介数	年2回以上実施							
		(エ)広域連携の推進	水道事業者等の連携の推進【A】	11	○	神奈川県水道事業広域連携調整会議等の実施回数	年2回以上実施							
		(オ)環境への配慮	省エネルギー対策等の推進【B】	12	○	配水量1㎡当たり電力消費量		0.29kWh/㎡		0.29kWh/㎡		0.51kWh/㎡		R2年度日水協 水道統計(上水道及び用水供給)
	13			○	再生可能エネルギー利用率		1.73%		0.77%		0.30%		R2年度日水協 水道統計(上水道及び用水供給)	
安全な水の供給	(ア)水質管理体制の充実	水源汚染リスク対策の強化【B】	14	○	クリプトスポリジウム等対策実施率	対策実施事業者数100%	21/21	21/21	18/23	23/23	17/33	33/33	R3年度県水道水質関連調査(上水道、簡易水道及び用水供給) ※対策が必要な施設数	
			15	○	水安全計画等の策定の推進【B】	対策実施事業者数100%	6/6	6/6	3/4(1/2)	6/6	2/12	12/12	R3年度県水道水質関連調査(上水道、簡易水道及び用水供給) ※県東部は相模原市・清川村を含む	
		鉛製給水管の解消に向けた取組みの推進【B】	16	○	鉛製給水管の把握状況	全事業者が公道部の鉛製給水管設置状況を把握済	5/5	5/5	2/4(2/2)	6/6	5/10	10/10	R3年度県調査(上水道及び簡易水道) ※用水供給を除く ※県東部は相模原市・清川村を含む	
			17	○	鉛製給水管使用件数		110,602件		50,692件		2,262件		R2年度日水協 水道統計(上水道)	
		18	○	鉛製給水管使用率		2.6%		3.3%		1.5%		R2年度日水協 水道統計(上水道)		
	(イ)貯水槽水道・小規模水道等の衛生管理の推進	貯水槽水道・小規模水道等の衛生管理の推進【B】	19	○	簡易専用水道の管理の検査実施状況		<現状> 施設数:15,269 検査対象施設数:15,269 検査実施施設数:12,900 受検率84.5%						R3年度県水道水質関連調査、県水道施設数等調査(簡易専用水道)	
			20	○	小規模貯水槽水道の管理の検査実施状況		<現状> 施設数:15,738 検査対象施設数:2,441 検査実施施設数:1,664 受検率68.2%						R3年度県水道水質関連調査、県水道施設数等調査(小規模貯水槽水道)	
		小規模水道等の衛生管理の推進【B】	21	○	小規模水道の水質検査実施状況		<現状>施設数:18 検査実施施設数:10 実施率55.6%						R4年度県水道施設数等調査(小規模水道)	
	(ア)水道施設の計画的な耐震化	優先順位を考慮した計画的な耐震化【B】	22	○	浄水施設の耐震化率	圏域ごとに設定	75.8%	77.9%	54.1%	63.6%	31.5%	64.5%	R2年度日水協 水道統計(上水道及び用水供給)	
23			○	配水池の耐震化率	圏域ごとに設定	77.9%	88.0%	56.2%	66.8%	51.6%	55.2%	R2年度日水協 水道統計(上水道及び用水供給)		
24			○	基幹管路の耐震適合率	圏域ごとに設定	76.8%	87.7%	67.3%	79.2%	41.2%	53.2%	R2年度日水協 水道統計(上水道及び用水供給)		
25			○	重要給水施設配水管路の耐震化に向けた取組の実施状況		5/5		3/4(1/2)		7/12		R2年度重要給水施設配水管路の耐震化に係る調査(上水道) ※用水供給を除く		
(イ)応急給水・応急復旧体制の充実		危機管理マニュアル等の整備【B】	26	○	危機管理マニュアル策定状況		<現状> 応急給水:100% 応急復旧:100% 地震対策:100% 洪水(雨天時)対策:95% 水質事故対策:90% 設備事故対策:70% 管路事故対策:70% 停電対策:75% テロ対策:75% 濁水対策:55%						R2年度日水協 水道統計(上水道及び用水供給)	
(イ)応急給水・応急復旧体制の充実	非常用飲料水等の確保【B】	27	○	給水人口1人当たり貯留飲料水量		133L/人		131L/人		224L/人		R2年度日水協 水道統計(上水道及び用水供給)		
		28	○	燃料備蓄日数		1.4日		1.5日		0.6日		R2年度日水協 水道統計(上水道及び用水供給)		
		29	○	広域的な応急対策の推進(関係機関との災害対策訓練の充実)【C】	災害対策訓練実施状況		6/6		4/4(2/2)		9/11		R2年度日水協 水道統計(上水道及び用水供給)	